

2022

2022年3月期
ディスクロージャー誌



挑む。超える。ともに創る。

 プロクレアホールディングス

「地域の未来を創る」

「お客さまと歩み続ける」

「一人ひとりの想いを実現する」

理念に込めた想い

私たちは、健全性を堅持するとともに、地域の課題や可能性に積極的に挑戦することで、明るく豊かな未来を創ります。

私たちは、専門性を高めるとともに、期待を超えるサービスを追求することで、お客さまの信頼に応え、成長と発展に向けてともに歩み続けます。

私たちは、自主性を尊重するとともに、多様な個性を力に変えることで、自信と誇りに満ちたやりがいのある組織を築き、一人ひとりの溢れる想いを実現します。

商号に込めた想い

「挑戦と創造」

「プロクレア」は、ラテン語の「挑戦（Provocatio／ブローヴォカディオ）」と「創造（Creare／クレアーレ）」を合わせた造語です。地域の可能性に挑戦し、未来を創るという使命と、プロフェSSIONALとしてお客さまとともに前進するという姿勢を込めています。

ブランドロゴ



挑む。超える。ともに創る。

プロクレアホールディングス

未来を切り拓く右肩上がりの矢印をモチーフに、「挑戦と創造」を掲げるプロクレアの頭文字「P」のフォルムをかけたデザインです。

キーカラーとして、誠実かつ明快な印象を与えるプロクレアネイビーが、最良のパートナーとして地域に寄り添い続ける想いや覚悟を象徴し、「どこまでも青く美しいふるさと」と「地域に眠る無限の可能性」を深いグラデーションで表しています。また、アクセントカラーのプロクレアオレンジはエネルギー感溢れる色味として、地域を照らす太陽と、豊かな未来へ導く光をイメージしています。

プロフィール（2022年4月1日現在）

プロクレアホールディングス

本店所在地	青森市勝田一丁目 3番1号
主な本社機能	青森市橋本一丁目 9番30号
設立	2022年（令和4年） 4月1日
資本金	200億円
上場取引所	東京証券取引所

青森銀行

本店所在地	青森市橋本一丁目 9番30号
創業	1879年（明治12年） 1月20日
資本金	195億円
店舗数	本支店・出張所88カ店
従業員数	1,186名

みちのく銀行

本店所在地	青森市勝田一丁目 3番1号
創業	1921年（大正10年） 10月27日
資本金	369億86百万円
店舗数	本支店・出張所94カ店
従業員数	1,293名

ごあいさつ

皆さまには日頃より格別のお引き立てを賜り、まことにありがとうございます。また、新型コロナウイルス感染症により影響を受けておられる皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

プロクレアホールディングスとして初めての「ディスクロージャー誌」をお届けいたします。どうかご一読いただき、当社グループへのご理解を一層深めていただければ幸いです。

青森銀行とみちのく銀行は、4月1日、両行の完全親会社となる「株式会社プロクレアホールディングス」を設立し、グループとしての新たな一歩を踏み出しました。

私たちは「地域の未来を創る」「お客さまと歩み続ける」「一人ひとりの想いを実現する」という経営理念の下、これまで両行が培ってきたノウハウやネットワーク・情報といった強みを融合させるとともに、経営の合理化・効率化により多様な人材や投資・リスクイク余力等を創出し、金融仲介機能・金融サービスの強化および事業領域の拡大を進めてまいります。

プロクレアに込めた想いは「挑戦と創造」です。

地域の可能性に積極的に挑戦し、地域とお客さまの明るく豊かな未来を創る。この社名に掲げた覚悟を胸に、これからも皆さまとの絆を育みながら、皆さまとともに歩んでまいります。

今後とも変わらぬご支援とお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

取締役社長 成田 晋



取締役社長
(株式会社青森銀行頭取)
成田 晋



取締役副社長
(株式会社みちのく銀行頭取)
藤澤 貴之

CONTENTS

1	経営理念 プロフィール	11	コーポレート・ガバナンスの状況	21	店舗一覧
2	ごあいさつ	13	リスク管理体制	25	コーポレートデータ
3	経営戦略／中期経営計画	15	コンプライアンス態勢	資料編	
5	財務ハイライト	17	役員一覧・組織図	28	プロクレアホールディングス
7	サステナビリティに関する取組み	20	プロクレアホールディングスの営業基盤	30	青森銀行
				92	みちのく銀行

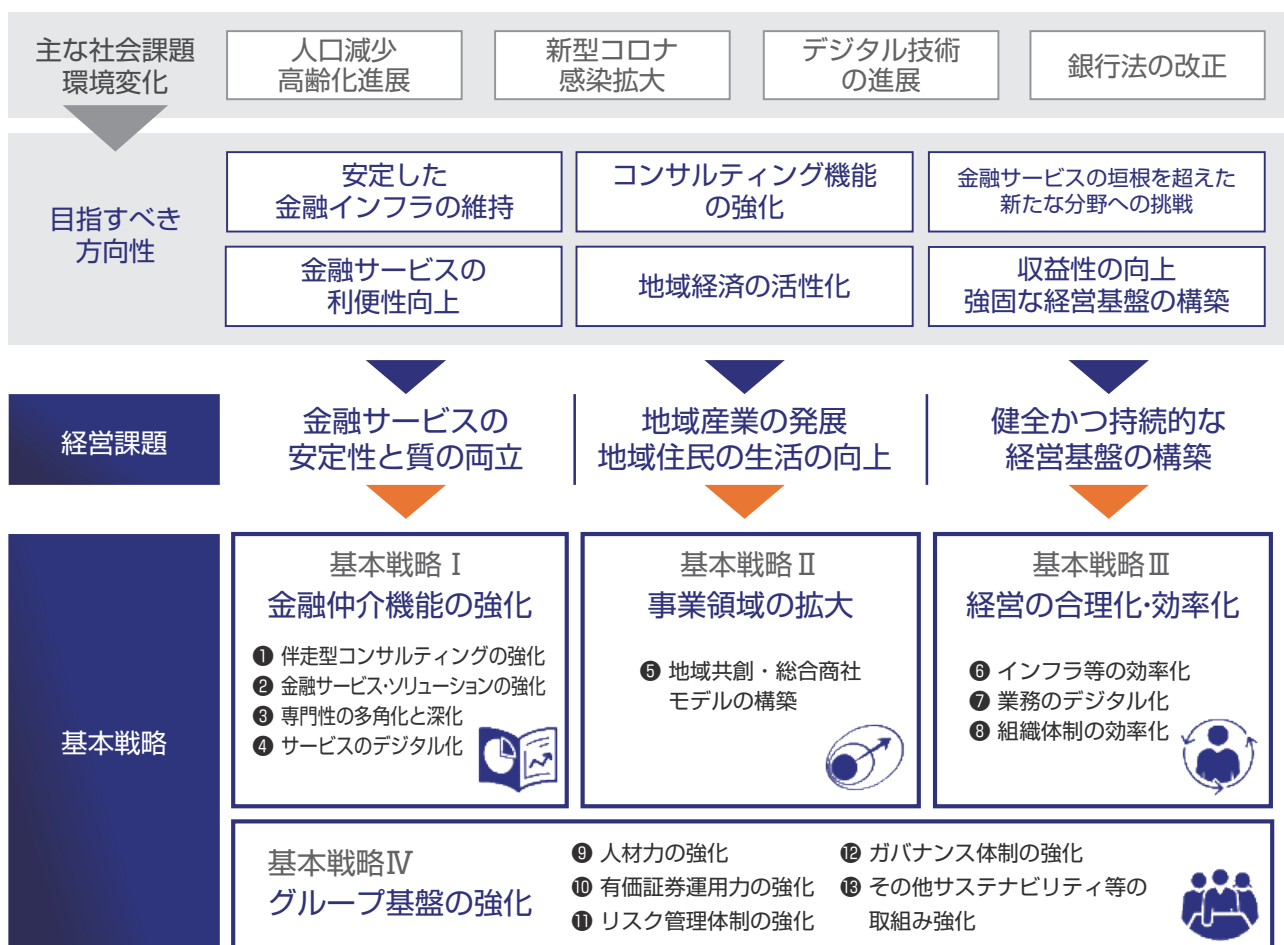
プロクレアホールディングス
第1次中期経営計画

「挑戦と創造」

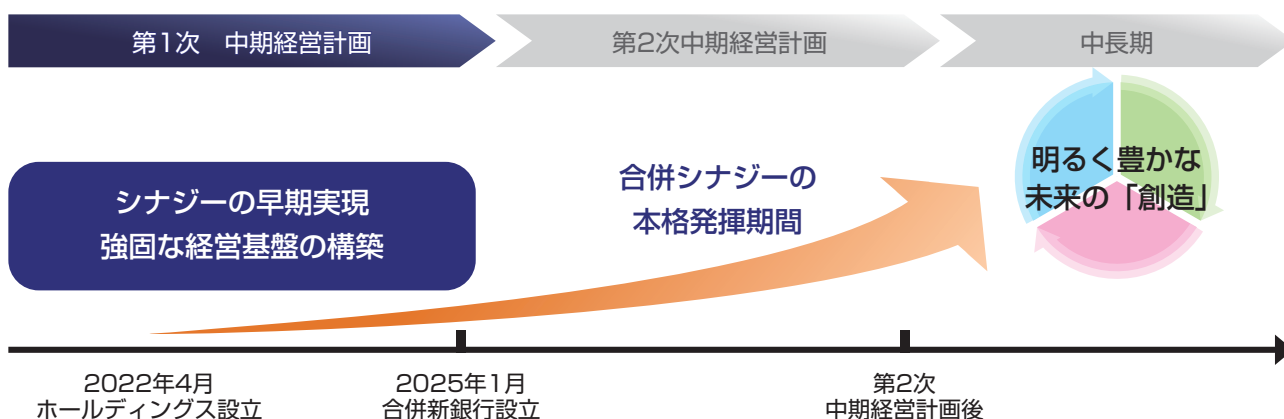
スローガン | シナジーを早期に実現し、強固な経営基盤を構築する

期間：2022年4月～2025年3月（3年間）

経営課題／基本戦略

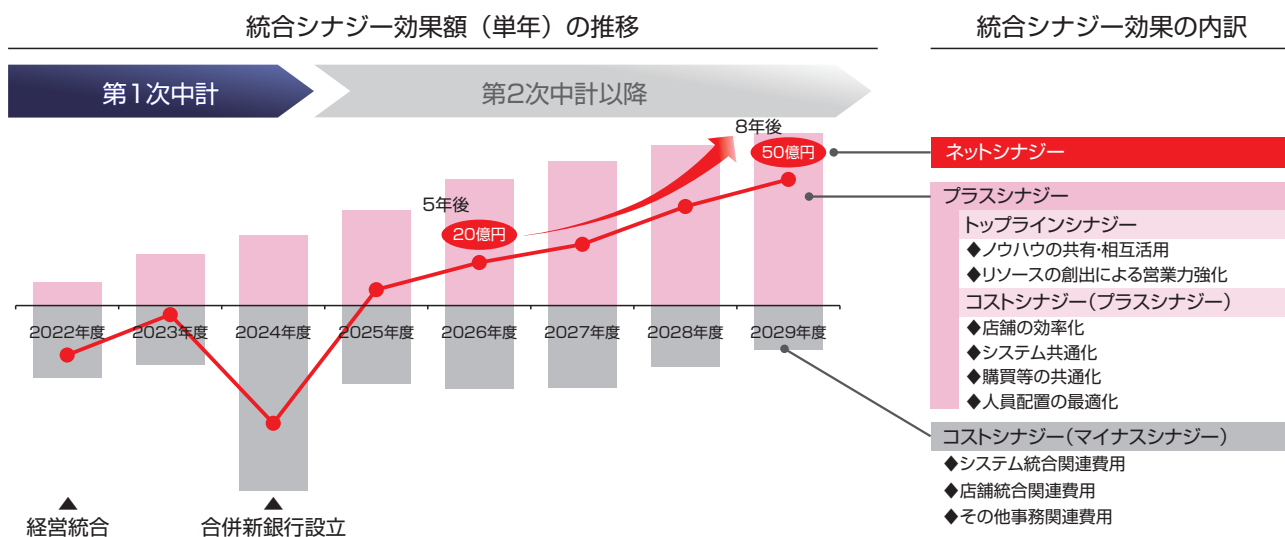


中期経営計画の位置付け



■ 統合シナジー効果

- ◆ 第1次中期経営計画期間中はシステム統合関連費用等の一時費用が先行するためシナジー効果はマイナスとなる見通しです。
- ◆ 合併新銀行設立以降は、トップラインシナジーや店舗統廃合などによるコストシナジー効果の享受により、2026年度では約20億円、2029年度では約50億円のシナジー効果を見込んでいます。



■ 中期経営計画 経営目標

- ◆ シナジーの早期実現によって金融仲介機能の更なる強化を図り、第1次中期経営計画最終年度である2024年度の貸出金平残は3兆3,700億円を目標とします。
- ◆ 2024年度は統合関連費用が集中する見込みであり、適正なコスト管理に努めコア業務純益（投信解約損益除く）は29億円、連結当期純利益は13億円を目標とします。
- ◆ また、統合関連費用等の一時的な要因を除いた実質的な収益力の目標として、2024年度のコア業務純益（投信解約損益除く）69億円、連結当期純利益53億円を掲げ、取り組んでまいります。

	経営目標(単年)	
	2021年度 (実績)	2024年度 (第1次中計最終年度)
貸出金平残（市場性除く）	3兆1,976億円	3兆3,700億円
コア業務純益*1（投信解約損益除く）	73億円	29億円 【69億円*2】
連結当期純利益	60億円	13億円 【53億円*2】

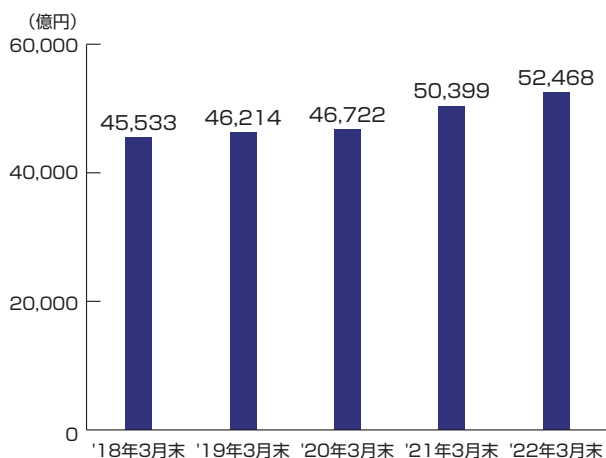
*1 両行単体の単純合算

*2 統合関連費用および交付金等を除いた参考値

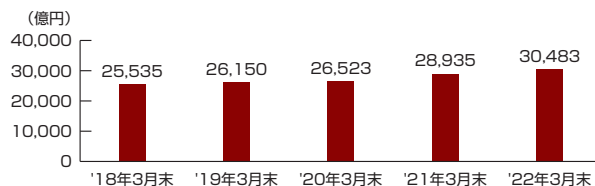
財務ハイライト

預金

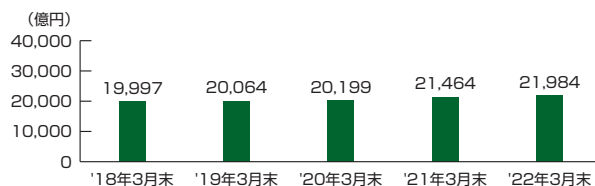
2行合算



青森銀行

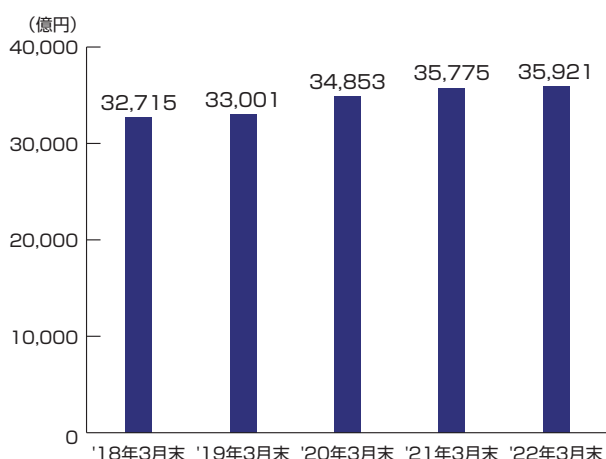


みちのく銀行

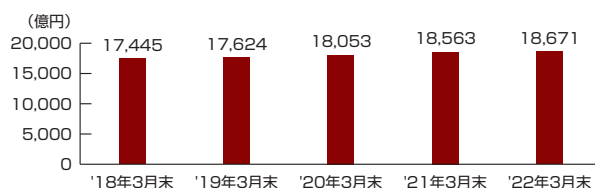


貸出金

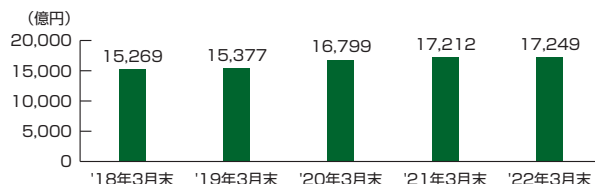
2行合算



青森銀行

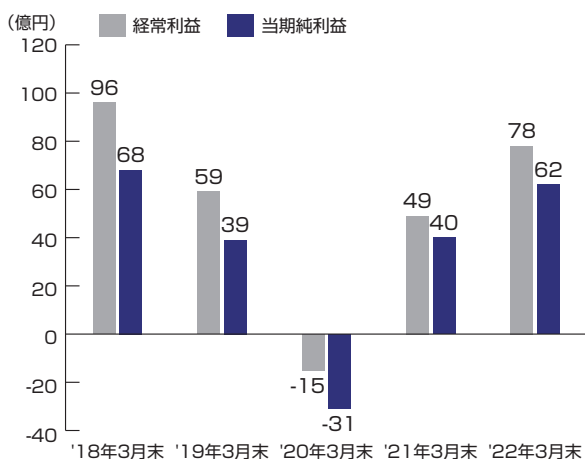


みちのく銀行

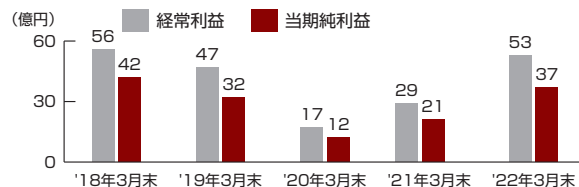


経常利益・当期純利益

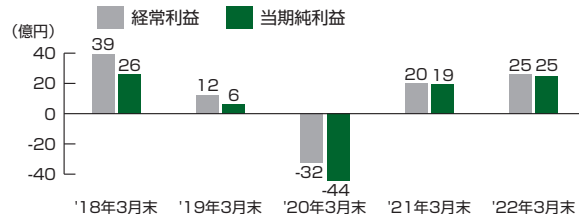
2行合算



青森銀行

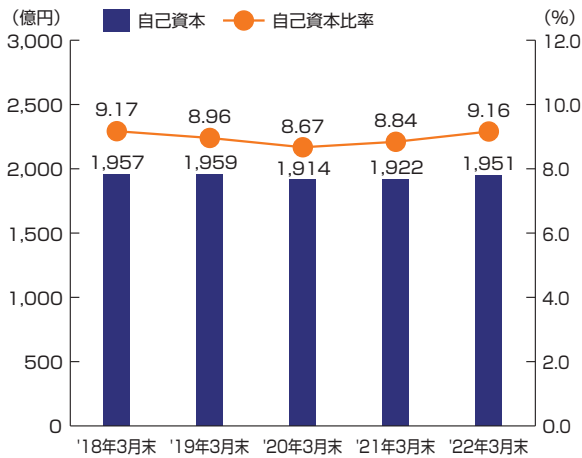


みちのく銀行

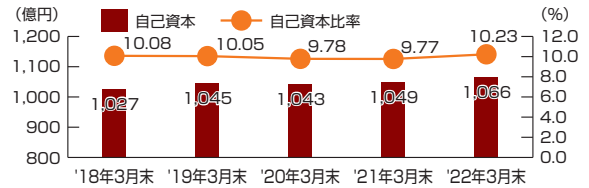


自己資本比率（連結）

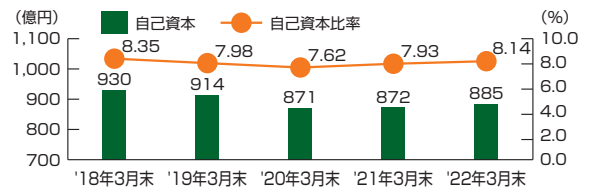
2行合算



青森銀行



みちのく銀行

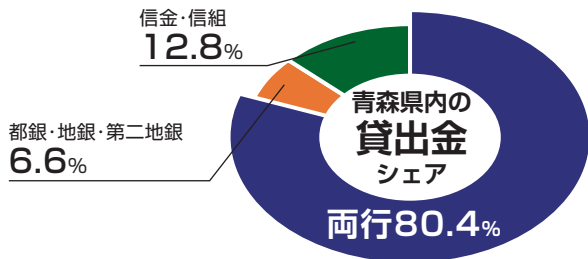
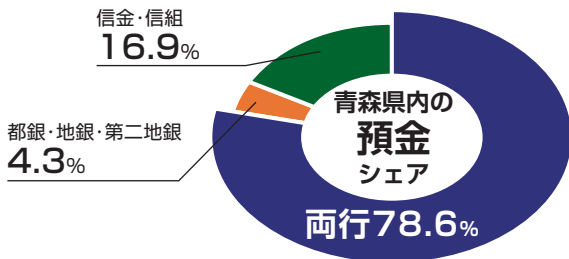


格付の状況

当社、青森銀行およびみちのく銀行は、日本格付研究所 (JCR) および格付投資情報センター (R&I) より、長期発行体格付「A-」を取得しており、安全性について高い評価を受けています。

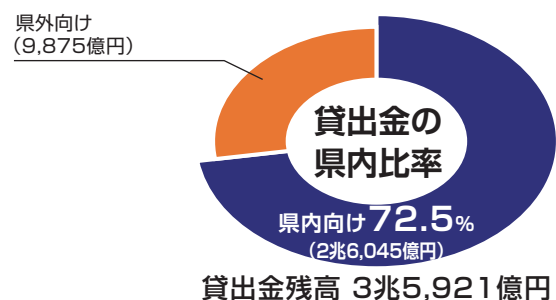
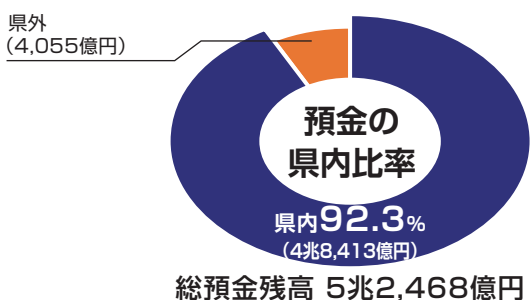


預金・貸出金の県内シェア (2022年3月31日現在)



※ゆうちょ銀、労金、農協、政府系金融機関を除く

預金・貸出金の県内比率 (2022年3月31日現在)



サステナビリティに関する取組み

プロクレアホールディングス サステナビリティ方針

彩り豊かな未来を、次の世代に

私たちは、愛する“ふるさと”を美しいまま次の世代に受け継いでいくため、
彩り豊かな未来の創造に向けて挑戦してまいります。
地域におけるあらゆる課題や無限の可能性と向き合い、
環境、社会、ガバナンスの観点から持続可能な事業活動を通して皆さまとともに歩み続けます。

ステークホルダーとのお約束



自然・環境

環境保全と調和した地域経済の成長を目指し、気候変動や自然への影響を常に意識しながら事業活動に取り組んでまいります。



地域社会

自然資本・人的資本の価値が最大限発揮され、ますます魅力あふれる社会となるよう、皆さまとのコミュニケーションを大切に地域社会の発展に貢献いたします。



お客さま

お客さまの最良のパートナーとして、社会の変化に対応しながら、常にお客さまに安心かつ最適なソリューションを提供いたします。



従業員

役職員一人ひとりが健康で自分らしくいきいきと働き続けられ、多様な活躍ができる会社づくり・組織風土づくりを進めてまいります。



株主・投資家

地域の皆さまとともに発展し、すべてのステークホルダーより高い信頼を寄せられる、魅力ある企業であり続けます。

「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言」への賛同表明

背景・目的

近年、世界各地で異常気象や自然災害による被害が甚大化しており、当社グループの営業基盤である青森県においても、2021年8月には集中豪雨による大きな被害が発生するなど、気候変動が及ぼす地域社会への影響は日増しに大きくなっております。

こうした状況を踏まえ、当社グループは、「プロクレアホールディングス サステナビリティ方針」の下、気候変動を含む「自然・環境」への対応を重要課題と位置付けており、気候変動への対応を強化することを目的として、「TCFD提言」への賛同を表明いたしました。今後は、持続可能な地域社会の実現に向け、気候変動がもたらす様々なリスクや機会の分析を進めるとともに、本提言に則した情報開示の充実に努めてまいります。

（賛同表明日：2022年4月1日）

※TCFD提言とは

気候変動に対する取組みが重要性を増していることを背景に、気候関連の情報開示や金融機関の対応をどのように行うのかを検討するため、G20の要請を受けた金融安定理事会により設立された「気候関連財務情報開示タスクフォース（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）」によって公表された提言。

企業等に対して、気候変動がもたらすリスクや機会に関するガバナンス体制や経営戦略、リスク管理の手法等を開示することを推奨している。

プロクレアホールディングスが描く未来予想図



地域の課題や可能性に積極的に挑戦することで、明るく豊かな未来を創ります

サステナビリティに関する取組み

活動報告

青森銀行

森林認証を受けた「環境にやさしい」用紙の使用とビニール製手さげ袋の廃止

株主優待制度「あおぞん悠悠倶楽部」の『株主優待品カタログ』『定時株主総会招集ご通知』『ミニディスクロージャー誌』や紙資源リサイクル業務に使用している段ボール箱に森林認証を受けた用紙を使用することで、違法伐採や環境破壊を抑止し、森林保全や林業を間接的に支援することに貢献しています。

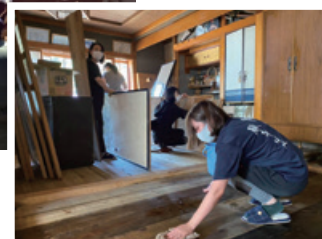
また、2021年4月からSDGsの達成に向けた取り組みとしてプラスチックごみの削減に貢献するため、店頭等で配布しているビニール製手さげ袋を廃止し、森林認証を受けた用紙を使用した環境に優しい手さげ袋を準備しました。



むつ市「令和3年台風第9号災害ボランティア活動」に参加

2021年8月、むつ市内で「令和3年台風第9号災害ボランティア活動」を行い、むつ支店、大湊支店の従業員15名が参加しました。

崩落した小赤川橋周辺を担当し、被災した高齢者世帯の家屋内外の泥だしや家具・家電・生活用品の搬出、室内の清掃や廃棄物の分別処理・運搬等の支援をしました。



SDGs浸透企画『2030年からの、ありがとうのために。』を公開中

2021年1月から11月、青森県内におけるSDGsの理解・浸透および意識向上の促進を目的として「2030年からの、ありがとうのために。」を配信し、現在YouTube公式チャンネルにて公開しています。

本動画は、ご当地VTuber「青森りんこ(※)」とのコラボ企画で、SDGsの世界的なゴール(目標)を青森県版にローカライズし、「青森県にとってのSDGsとは何か」という視点で身近にある地域の課題などを分かりやすく解説したものです。

動画の制作にあたっては、青森県およびSDGsに取り組んでいる青森県内の大学・学校や団体等のご協力をいただきました。



(※)青森りんこ
2019年より活動を開始した、バーチャルYouTuber。「青森を元気に!」をモットーに、ホームページやTwitter、YouTubeなどで青森の魅力を発信している。

＜みちのく＞2021 JOMON定期預金の発売

2021年7月に「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録決定されたことを記念して「＜みちのく＞2021 JOMON定期預金」（発売期間：2021年8月16日～2021年11月30日）を発売し、抽選で縄文関連グッズをプレゼントいたしました。

本定期預金を通じてより多くのお客さまに縄文遺跡群について理解を深めていただき、世界に誇る「JOMON」の応援の輪を広げてまいります。



「第9回青森県ジュニアカーリング春季大会」への特別協賛

子どもの未来を応援する地域金融機関として、「みちのく銀行カップ『第9回青森県ジュニアカーリング春季大会』」（主催：青森県カーリング協会）に特別協賛いたしました。

将来の日本代表を目指すジュニア選手の育成・強化に繋げるなど、カーリング競技振興を通じた地域貢献活動を継続してまいります。



金融リテラシー向上のために

地域経済の将来を担う子どもたちの金融リテラシー向上に向けた普及活動に取り組んでいます。

楽しみながら金融知力を身につけることができる、全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」青森大会を主催いたしました。

また、小学生を対象として、銀行の役割やお札の鑑定、クイズなどを通してお金に関する知識を身につけることを目的とした、「みちぎんキッズスクール2022」をオンラインで開催いたしました。



コーポレート・ガバナンスの状況

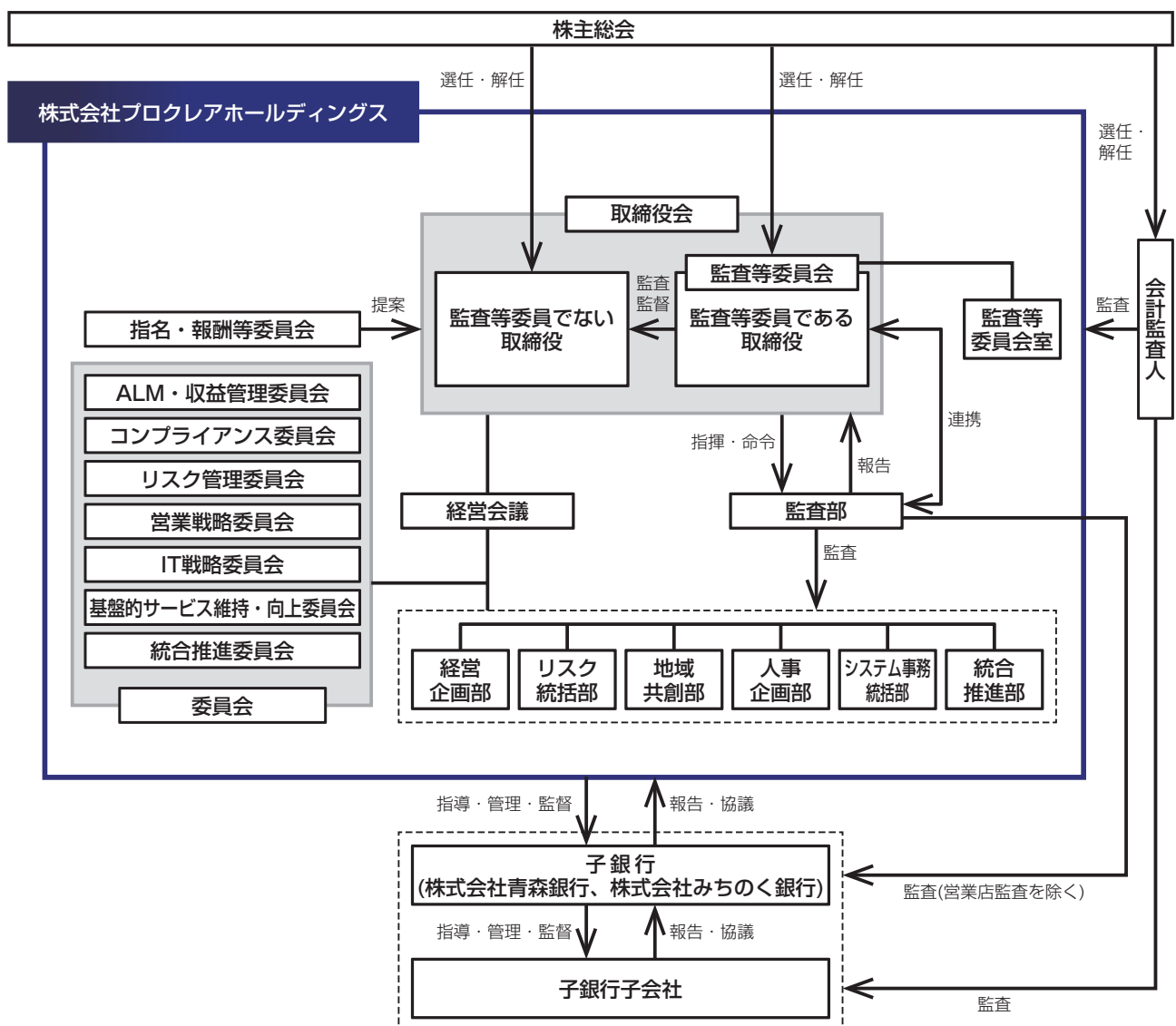
■ コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社グループは、グループ経営理念を定め、その実現を通じて、地域産業の更なる発展と地域住民の生活の向上を目指し、地域とともに持続的な成長を果たしてまいります。

また、当社グループは、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図っていくためには、実効性の高いコーポレート・ガバナンス体制の構築が経営の重要な課題であると認識し、経営の透明性および健全性を高め、コーポレート・ガバナンスの充実に努めてまいります。

■ コーポレート・ガバナンス体制図

(2022年7月1日現在)



■ コーポレート・ガバナンス体制の概要

取締役会

取締役会は、取締役（監査等委員である取締役を除く）10名（うち社外取締役2名）、監査等委員である取締役4名（うち社外取締役3名）の計14名で構成されております。原則として毎月1回開催し、経営に関する重要事項を決定するとともに、取締役の職務の執行状況を監督しております。

なお、社外取締役5名は独立役員として東京証券取引所へ届出しております。

監査等委員会

複数の社外取締役を含む監査等委員である取締役に取締役会における議決権を付与することにより、監査・監督機能の強化を図るとともに、コーポレート・ガバナンス体制をより一層充実させ、更なる企業価値向上を図ることを目的として「監査等委員会設置会社」を採用しております。

監査等委員会は、監査等委員である取締役4名（うち社外取締役3名）で構成されております。原則として毎月1回開催し、取締役の職務執行の監査および監督を行っております。

また、監査・監督業務の実効性を高めるため、常勤の監査等委員を1名選定するとともに、監査等委員会を補佐する体制として監査等委員会室を設置しております。

指名・報酬等委員会

指名・報酬等委員会は、取締役の指名・報酬等に関する事項を審議し、取締役会に提案・提言することで、透明性の高い経営に資することを目的として設置しております。同委員会は、取締役社長と社外取締役5名から構成し、委員長は社外取締役の中から同委員会の決議により選定しております。

経営会議

取締役会から委任を受けた事項や業務全般の重要事項を協議・決定し、業務全般の運営状況を管理するほか、取締役会が取締役に委任した事項について審議を行う機関として経営会議を設置しております。

内部監査および監査等委員監査

内部監査部署として取締役会直轄の組織である監査部を設置しております。監査部では、当社およびグループ会社を対象とした内部監査を実施し、経営上の各種リスクに対する内部管理態勢ならびに法令等遵守態勢の状況を検証・評価するなど内部統制システムの整備・運用状況について監査するとともに、その結果に基づいて取締役会および監査等委員会への報告、あるいは各部署への改善提案を行っております。また、会計監査人と定例的に会合を開催するなど緊密な連携を保ち、会計監査内容について意見および情報の交換を行うなど監査の実効性の確保に努めております。

監査等委員会監査につきましては、監査等委員会監査等基準に基づき監査等委員会で決議した監査方針および年度監査計画に従って、取締役会等における取締役の職務執行状況の監視・検証を行うとともに、内部監査部門とも連携しながら業務監査等を実施しております。そのほか、内部統制部門および会計監査人と意見交換を行い、内部統制システムの整備・運用状況について監視・検証を行っております。

会計監査人

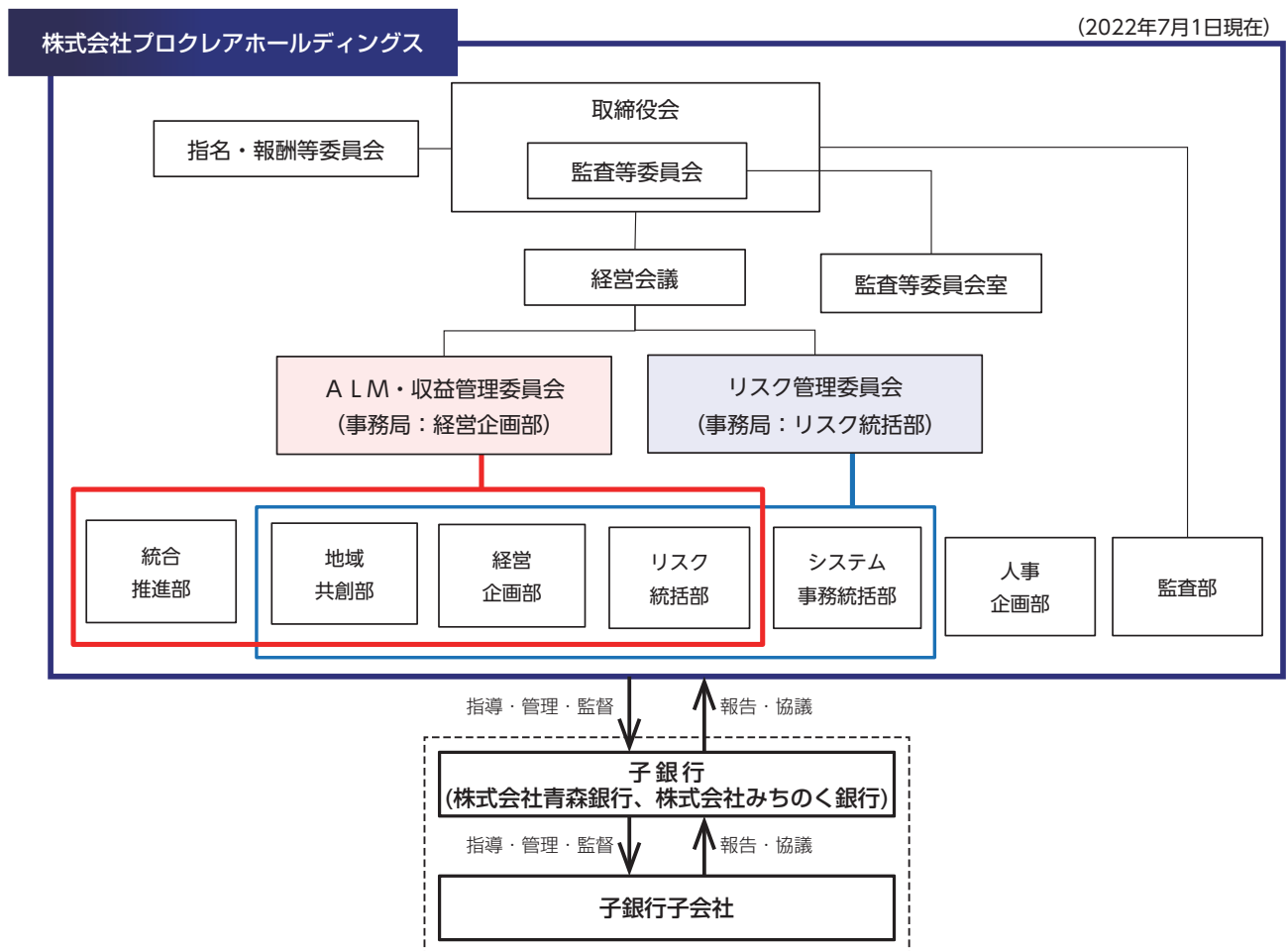
会計監査人としてEY新日本有限責任監査法人を選任し、定期的な監査のほか、会計上の課題については随時確認を行い会計処理の適正性の確保に努めております。

リスク管理体制

■ リスク管理体制

企業経営には、その保有資産の価値減少や消失など、様々な形で損害を被る可能性を持ったリスクが存在します。お客さまの資産をお預かりする金融機関を持つ当社グループにとって、事業に伴うリスクを管理することは、一般の企業以上に重い責任を伴う経営課題です。

そのため、当社グループでは、リスク管理統括部署として「リスク統括部」を設置し、各種リスクの管理・運営に係わる方針、体制に関する事項、各種リスクの状況等について審議する場として「リスク管理委員会」を設置しております。また、収益やリスクのモニタリング・分析を行い、ALM・収益管理に関する事項を包括的に審議する場として「ALM・収益管理委員会」を設置しております。



■ 事業に不可欠な4つのリスク管理

当社グループでは、事業に伴うリスクを信用リスク、市場リスク、流動性リスク、オペレーショナルリスクの4つのカテゴリに区分し、管理しております。また、オペレーショナルリスクにおいては、さらに、①事務リスク、②システムリスク、③法務リスク、④情報リスク、⑤風評リスク、⑥有形資産リスク、⑦人的リスクの7つに区分し、各リスク担当部署が専門的な立場からリスク管理を行い、リスク統括部がオペレーショナルリスク管理担当部署として、リスク全体の把握・管理を実施しております。

「統合的リスク管理」とは、当社グループのリスクをリスクカテゴリ毎の評価により相対的に捉え、自己資本等の経営体力と対比することによって管理を行うことを言います。当社グループでは、業務計画と市場動向を勘案し算定した各リスク量をベースに、取締役会決議により各リスクカテゴリへリスク資本配賦を行っています。このリスク資本をリスク限度枠とし、適切なモニタリングを通じ、経営体力の範囲内にリスクをコントロールする体制をとっています。

1. 信用リスク管理

信用リスクとは、お客さまの財務状況の悪化等により、資産の価値が減少ないし消失し、損失を被るリスクです。

当社グループの与信業務に共通する価値基準、ならびに、与信業務に携わる当社グループの全役職員が遵守すべき事項を定めた「クレジットポリシー」、信用格付・自己査定により信用リスクを把握し、適正にコントロールすることを目的とした「信用リスク管理規程」等を定め、貸出資産等の健全性確保に努めております。

2. 市場リスク管理

市場リスクとは、金利や株価、為替相場等の変動による資産価値の減少や損失により、損失を被るリスクです。

市場リスク関連業務に対しリスク限度枠を設定し、遵守状況のモニタリング等の実施、ALM・収益管理委員会を中心とした資産負債の総合管理に係る審議等を通じ、適切な管理を行っております。

3. 流動性リスク管理

流動性リスクとは、当社グループの財務内容、株価、風評等により、子銀行が必要な資金を確保できず資金繰りがつかなくなる場合や、著しい高金利での資金調達を余儀なくされることで損失を被るリスクです。

資金繰り逼迫度を平常時から危機時まで4段階に区分し、各々の局面に応じた管理・対応方法を策定することで、安定的な資金運用・調達に努めております。

4. オペレーショナルリスク管理

オペレーショナルリスクとは、業務の過程、役職員の活動もしくはシステムが不適切であること、または外生的な事象により損失を被るリスクです。

これらのリスクは極小化すべきリスクとして、リスクの特定・把握、評価、コントロール、モニタリングを通じ、リスクの削減および未然防止に努めております。

○オペレーショナルリスク管理におけるリスク区分毎の管理方針

①事務リスク

事務リスクとは、役職員が正確な事務を怠る、あるいは事故・不正等を引き起こすことにより、損失を被るリスクです。

全ての業務に事務リスクが存在していることを認識し、法令・各種事務取扱手続等を遵守することにより、事務リスクの極小化を図っております。

②システムリスク

コンピュータシステムの障害または誤作動等、システムの不備等に伴い、損失を被るリスク、およびコンピュータが不正に使用されることにより損失を被るリスクです。

コンピュータシステム、ネットワーク等の維持、セキュリティに万全を期し、損失の未然防止・極小化に努めております。

③法務リスク

法令等の遵守が不十分であること、契約等へ違反すること、不適切な契約を締結すること、訴訟等への対応が不十分であること、その他の法的要因により損失が発生するリスクです。

あらゆる法令等を厳格に遵守し、誠実かつ公正な企業活動を遂行することを基本方針とし、健全な経営および業務運営に努めております。

④情報リスク

情報資産を適切に管理することを怠る、あるいは情報等の漏洩や不正利用等により損失を被るリスクです。

情報資産の適切な管理を基本方針と定め、健全な経営および業務運営に努めております。

⑤風評リスク

評判の悪化や風説の流布等によって当社グループの信用や企業価値が毀損し、損失や損害を被るリスクです。

内部および外部からの情報収集をもとに、当社グループに対する風評を管理することで、流動性危機回避を図っております。

⑥有形資産リスク

災害やその他の事象から生じる有形資産の毀損・損害などを被るリスクです。

非常事態における安全の確保と有形資産の保全を図り、業務の継続および早期復旧を図っております。また、「危機管理規程」を定め、危機事態が発生した際にも迅速かつ適切に対応し通常業務の早期回復を図ることで、地域金融機関としての社会的責任を果たし、経済的損失を最小限に抑えることに努めております。

⑦人的リスク

人事運営上の不公平・不公正、差別的行為、労働災害等により損失を被るリスクです。

研修・教育等の方策を実施し、損失の未然防止・極小化を図り、発生した際は適切な対応・フォローアップに努めております。

コンプライアンス態勢

■ コンプライアンス基本方針

当社グループは、企業倫理の確立とコンプライアンス態勢の充実・強化に努めるとともに、本基本方針ならびにその精神を遵守し、高い倫理観を持って日々の業務を遂行してまいります。

(公共的使命と信頼の確立)

当社グループは、グループ各社の有する高い公共的使命の重要性を認識し、健全な業務運営を通じて社会からの揺るぎない信頼の確立を図ります。

(顧客本位の業務運営)

当社グループは、お客さま本位の業務運営を通じて、お客さまの真のニーズに応えるとともに、グループ各社の連携を通じて、より質の高い各種サービスを提供し、地域社会の発展に貢献します。

(法令等の厳格な遵守)

当社グループは、あらゆる法令等を厳格に遵守し、誠実かつ公正な企業活動を遂行します。

(コンプライアンス態勢の整備・確立)

当社グループは、経営の透明性を高めるとともに、当社グループにおける信用の維持・向上、業務の健全性および適切性の確保のため、コンプライアンス態勢の整備・確立を図ります。

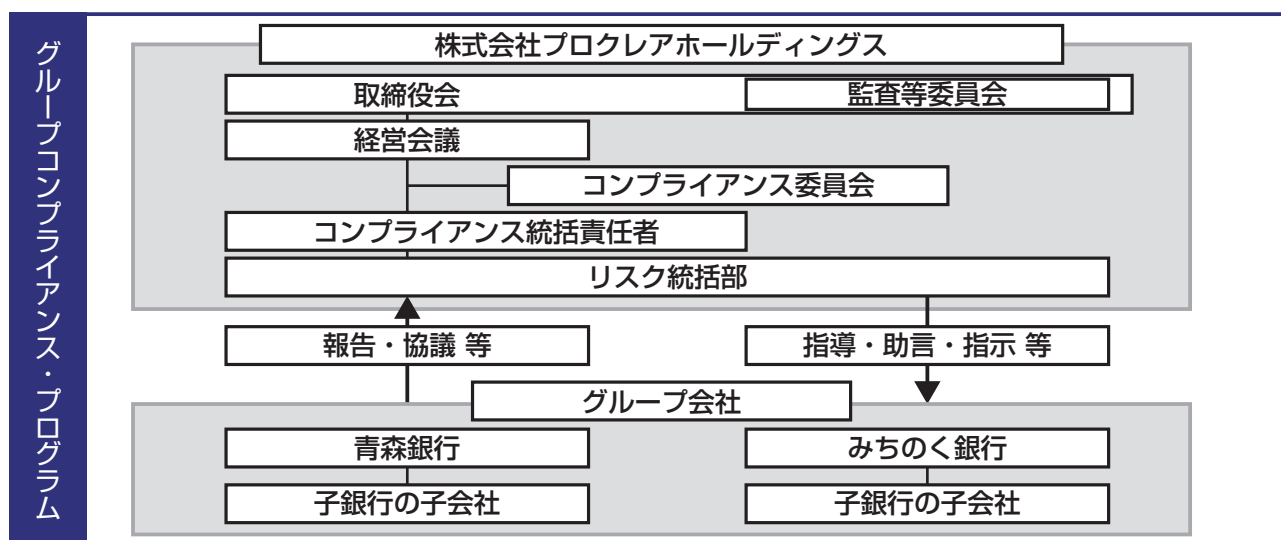
(反社会的勢力との関係遮断、テロ等の脅威への対応)

当社グループは、反社会的勢力との取引は断固として拒否し、関係遮断を徹底します。また、国際社会がテロ等の脅威に直面する中で、マネー・ローンダリング対策やテロ資金供与対策の高度化に努めるとともに、自国のみならずグローバルに適用される経済制裁関連規制についても、適切に遵守します。

(公正な取引と贈賄、腐敗行為の防止)

当社グループは、グループ各社の業務運営を通じて、自由で公正な企業活動を実施します。関係法令と高い企業倫理に基づき、官民間問わず不適切な接待贈答や自由競争を阻害する行為の防止を徹底します。

■ コンプライアンス運用体制



■ 反社会的勢力に対する基本方針

当社グループは、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力に毅然として対応し、一切の関係を遮断するべく、以下の通り基本方針を定め、グループ全体としてこれを遵守します。当社を含むグループ各社において反社会的勢力との取引を遮断し、業務の適切性および健全性の確保に努めます。

(組織としての対応)

当社グループは、反社会的勢力に対しては、当社役員主導のもと、当社グループ全体で対応します。また、反社会的勢力に対応するグループ各社の従業員の安全を確保します。

(外部専門機関との連携)

当社グループは、グループ各社を通じ、警察、暴力追放運動推進センター、弁護士等の外部専門機関と緊密な関係構築に努めます。

(取引を含めた一切の関係遮断)

当社グループは、反社会的勢力とは取引を含めた一切の関係を遮断します。

(有事における民事と刑事の法的対応)

当社グループは、反社会的勢力からの不当要求に対しては毅然と拒絶し、必要に応じて民事と刑事の両面から法的対応を行います。

(裏取引や資金提供の禁止)

当社グループは、反社会的勢力に対しては、裏取引、不適切な便宜供与、資金提供は一切行いません。

■ マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与防止基本方針

当社グループは、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与（以下、「マネー・ローンダリング等」という。）の防止ならびに金融システムの健全性維持のため、グループ横断的な管理態勢の下、以下の通り、マネー・ローンダリング等の防止に取組みます。

（法令等遵守）

当社グループは、適用を受けるすべてのマネー・ローンダリング等防止にかかる法令、監督官庁の指針やガイドライン等を正しく理解し、遵守します。

（当社役員の関与）

当社の役員は、マネー・ローンダリング等防止に積極的に関与し、当社グループ全体にマネー・ローンダリング等防止の重要性について周知徹底に努めます。

（グループ管理態勢）

当社グループは、当社リスク統括部担当役員をコンプライアンス統括責任者に定め、マネー・ローンダリング等防止に関する責任者となります。また、当社リスク統括部を管理統括部署として、当社のみならずグループ横断的にマネー・ローンダリング等防止に取組み、グループ各社で発生する重要リスク等について一元的に管理します。

（リスクベースアプローチ）

当社グループは、自らが直面しているリスクを適時・適切に特定・評価し、リスクに見合った低減措置を講じてまいります。

（顧客受入方針・顧客管理）

当社グループでは、顧客受入時に適切な取引時確認を実施し、顧客属性や取引に応じた顧客管理を行います。この場合、顧客管理措置が実施できない、または実施を拒絶する顧客との取引は行いません。顧客情報については定期的に更新し、継続的管理に努めます。

（取引時確認および疑わしい取引の届出）

当社グループでは、グループ各社において、取引実行時に必要な確認（取引時確認）や終了後に資金の流れを含めたモニタリングを実施し、詐欺やなりすまし等の金融犯罪、テロ資金や経済制裁対象取引、拡散金融等に関連する取引の検知、防止に努めます。疑わしい取引と判断された場合には、速やかに当局に対し届出を提出します。

（経済制裁および資産凍結）

当社グループでは、経済制裁対象者リスト等の内容を適時適切に確認し、事前のスクリーニング、フィルタリングの実施を通じて、リストに指定された者との取引排除に努めます。関連する取引を発見した場合には、資産凍結措置を実施します。

（コルレス先管理）

当社グループでは、海外送金等に関連しコルレス銀行を利用する場合には、当該コルレス先におけるマネー・ローンダリング等防止態勢の情報を把握し評価するとともに、リスクに応じた適切な管理を実施します。

（データマネジメントおよび記録保持）

当社グループでは、マネー・ローンダリング等防止に関する各種データについて、正確な記録を作成・保存し、かつ適切に管理します。

（研修）

当社グループでは、本方針を周知徹底するとともに、役職員全員に対して継続的な指導・研修を実施します。

（有効性検証）

当社グループでは、マネー・ローンダリング等防止に関する遵守状況について内部監査を含めた検証を実施し、管理態勢の継続的な高度化に努めます。

■ 顧客保護等管理基本方針

当社グループは、グループ各社の顧客利益の保護ならびに利便性向上を図るため、以下の基本方針に基づき、適切な管理を実施します。グループ各社の取り扱う業務の品質については常に検証のうえ、改善に向けた不断の取組みを行うほか、顧客の正当な利益の保護や利便性の向上に向けた継続的な取組みを行ってまいります。なお、本方針内における「顧客」とは、当社グループの商品・サービスの利用者のほか、利用を検討している者および利用を終了した顧客をいうものとします。

（顧客説明管理）

当社グループでは、各種取引や商品、サービスに関して、顧客の知識や経験、理解力、財産の状況、契約の締結目的等に照らして、適切かつ十分な情報提供と説明を実施します。

（顧客サポート等管理）

当社グループでは、顧客からの問い合わせ、相談、要望および苦情等については、顧客の立場に立って、公正、迅速、誠実に対応し、理解と信頼を得られるように努めます。

（顧客情報管理）

当社グループでは、顧客の情報は、関係法令等に基づき適切に取得・利用するとともに、情報の流出等を防止するための措置を講じて、適切に管理します。

（外部委託管理）

当社グループでは、グループ各社が業務を外部に委託する場合は、顧客への対応や情報の管理が適切に行われるよう、適切な外部委託先の管理を行います。

（利益相反管理）

当社グループと顧客との取引に際しては、顧客の利益が不当に害されることがないように「利益相反管理基本方針」等に基づき適切に管理します。

（その他顧客保護管理）

当社グループでは、上記以外についても、顧客の保護や利便性向上の観点から対応が必要と判断される業務については、上記同様、当該業務に関する適切な管理態勢を確保します。

（グループ管理態勢）

当社グループでは、グループ全体の顧客保護等管理統括部署を当社リスク統括部と定め、顧客保護の重要性についてグループ各社に周知徹底するとともに、必要に応じ、モニタリングを実施します。グループ全体に影響を及ぼす可能性のある重大な苦情や顧客利益の侵害懸念事案は当社リスク統括部が、グループ各社から報告を受け、またはグループ各社と協議を行うなど、グループ全体として適切に対応します。

お客さまからのご相談やご意見・苦情等について、適切な対応を行うべく、指定紛争解決機関と契約を締結しております。

銀行法上の指定紛争解決機関

一般社団法人全国銀行協会

全国銀行協会相談室

電話番号：0570-017-109

または

03-5252-3772

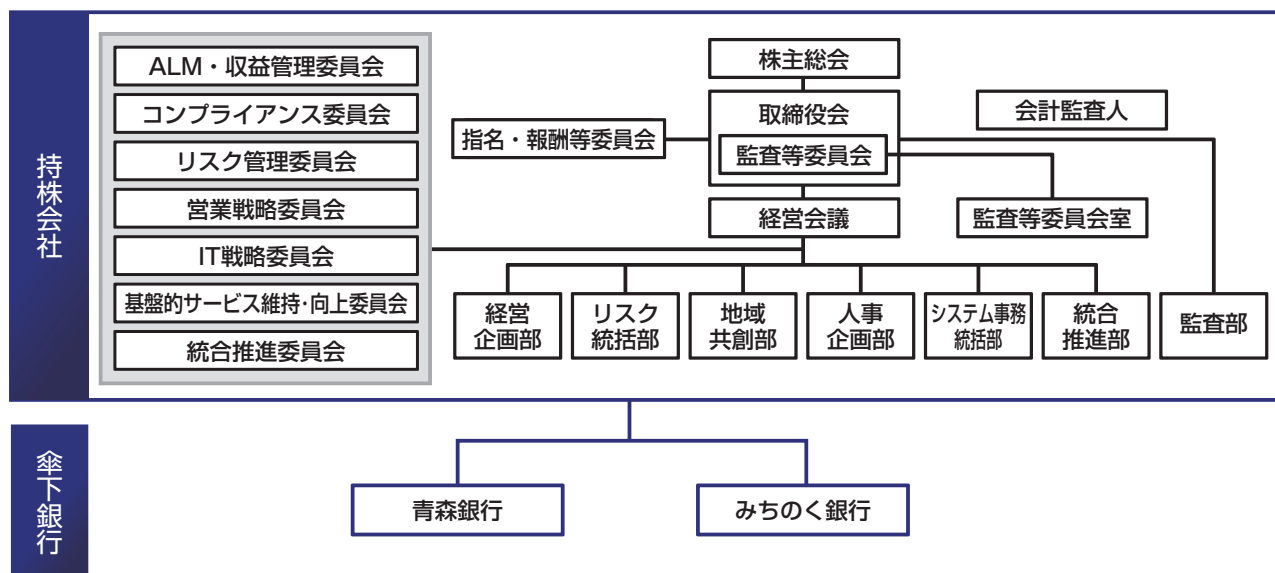
役員一覧・組織図

(2022年7月1日現在)

プロクレアホールディングス

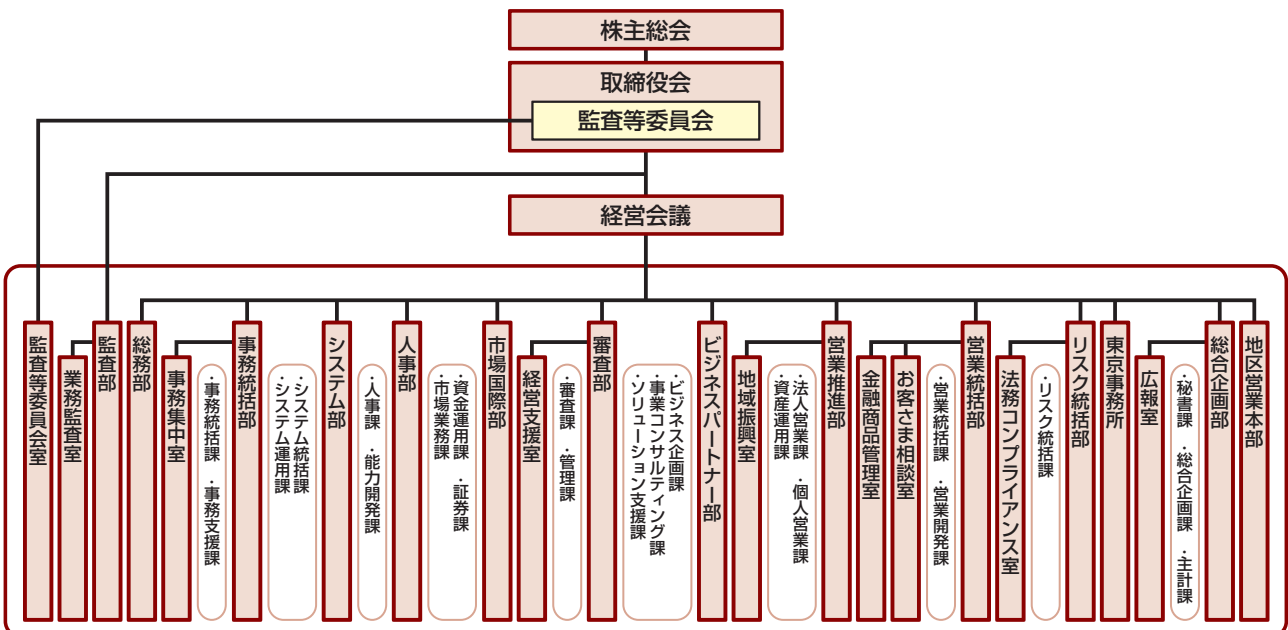
役職	氏名	主なグループ内での兼職
取締役社長（代表取締役）	成 田 晋	青森銀行 取締役頭取
取締役副社長（代表取締役）	藤 澤 貴 之	みちのく銀行 取締役頭取
取締役	石川 啓太郎	青森銀行 取締役副頭取
取締役	稲 庭 勉	みちのく銀行 取締役専務執行役員
取締役	田 村 強	青森銀行 取締役専務執行役員
取締役	森 庸	青森銀行 取締役専務執行役員
取締役	白 鳥 元 生	青森銀行 常務執行役員
取締役	須 藤 慎 治	みちのく銀行 取締役専務執行役員
取締役（社外）	三國谷 勝範	
取締役（社外）	樋 口 一 成	
取締役監査等委員	中 川 晃	
取締役（社外）監査等委員	岩木川 雅司	
取締役（社外）監査等委員	若槻 哲太郎	
取締役（社外）監査等委員	石 田 深 恵	

組織図



取締役頭取（代表取締役）	成 田 晋	常務執行役員 弘前地区営業本部長	鹿 内 勲
取締役副頭取（代表取締役）	石川 啓太郎	常務執行役員 八戸地区営業本部長	工 藤 貴 博
取締役専務執行役員	田 村 強	常務執行役員	白 鳥 元 生
取締役専務執行役員 青森地区営業本部長	森 庸	執行役員 営業統括部長	谷 津 大 輔
取締役（社外）	厚 美 尚 武	執行役員 審査部長	松 橋 義 昭
取締役監査等委員	葛 西 俊 介	執行役員 総合企画部長	木 立 晋
取締役（社外）監査等委員	石 田 憲 久	執行役員 弘前支店長兼土手町支店長	山 中 一 彦
取締役（社外）監査等委員	櫛 引 利 貞	執行役員 営業推進部長	高 橋 勇 人
		執行役員 システム部長	前 田 健 栄
		執行役員 八戸支店長兼三日町支店長	田 村 礼 吉
		執行役員 本店営業部長	長 内 琢 己

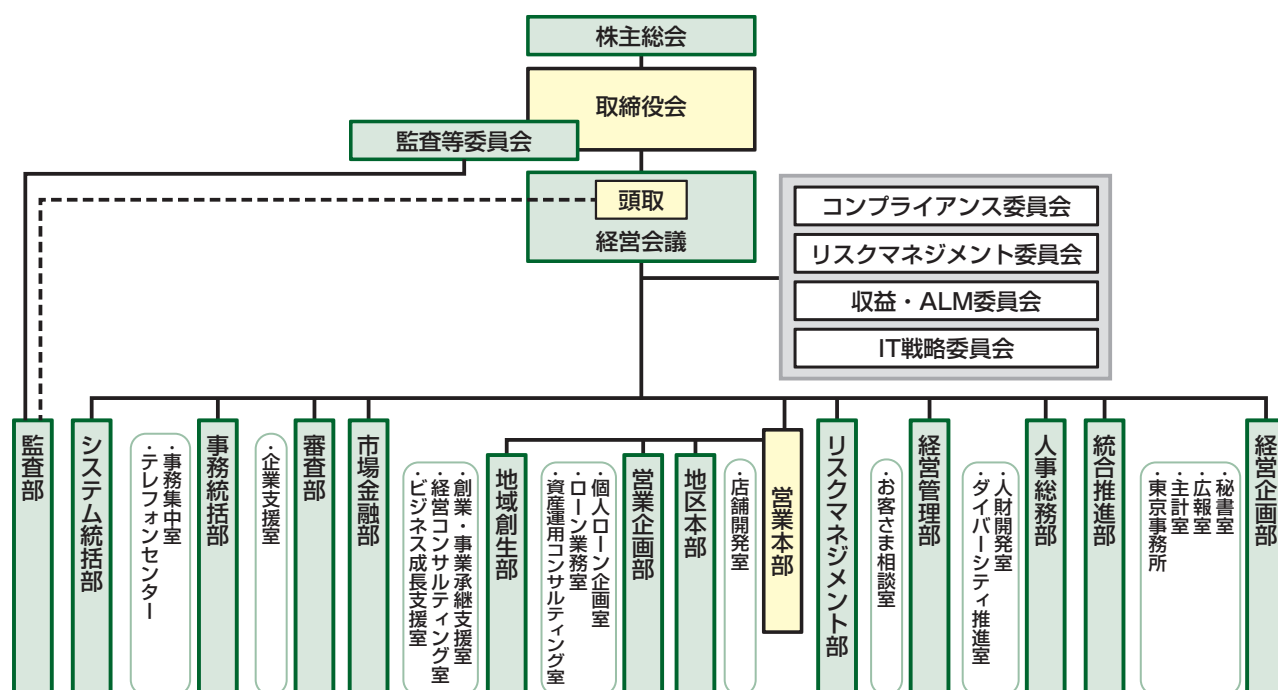
組織図



取締役頭取（代表取締役）	藤 澤 貴 之
取締役専務執行役員 （代表取締役）	稲 庭 勉
取締役専務執行役員	須 藤 慎 治
取締役常務執行役員 営業本部長兼青森地区本部長	福 士 勝 彦
取締役（社外）	二 本 柳 慶 一
取締役監査等委員	高 橋 耕
取締役（社外）監査等委員	鶴 海 誠 一
取締役（社外）監査等委員	西 谷 俊 広

常務執行役員 弘前地区本部長	工 藤 隆 紀
常務執行役員	早 野 博 之
常務執行役員 北海道地区本部長兼函館営業部長	原 田 学
常務執行役員	大 川 英 幸
執行役員 八戸地区本部長	鈴 木 恒 義
執行役員 監査部長	古 村 晃 一
執行役員 本店営業部長兼青森地区本部長補佐	古 里 卓 也
執行役員 統合推進部長	山 本 卓 也
執行役員 弘前営業部長	木 村 一
執行役員 人事総務部長	中 澤 章
執行役員 経営企画部長	中 川 原 有 祐

組織図

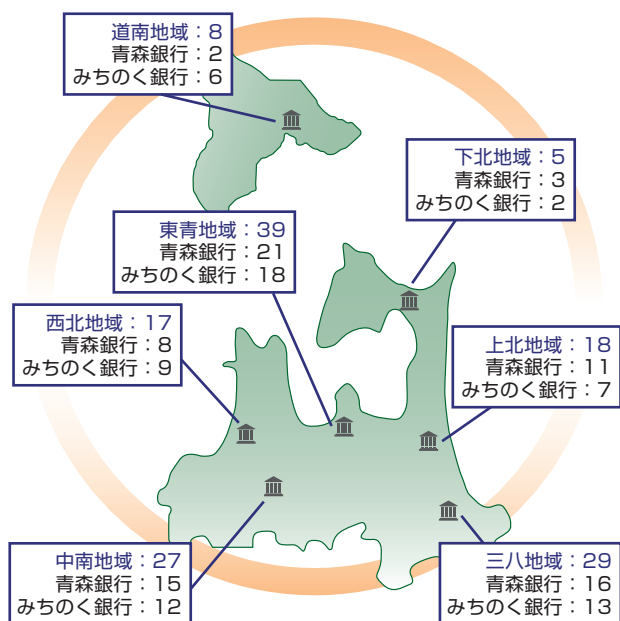


プロクレアホールディングスの営業基盤

青森県内から道南地域にかけて
強い基盤を有しております。



主要拠点



拠点数

都道県	青森銀行	みちのく銀行	両行計
青森県	74	61	135
東青地域	21	18	39
中南地域	15	12	27
三八地域	16	13	29
西北地域	8	9	17
上北地域	11	7	18
下北地域	3	2	5
北海道	3	7	10
岩手県	1	2	3
宮城県	1	1	2
秋田県	2	2	4
東京都	1	1	2
合計	82	74	156

※支店内支店（1つの店舗内で複数の支店が営業する方式）による統合店は除く。

（2022年7月1日現在）

店舗一覧

青森銀行 (2022年7月1日現在)

青森市	
本店営業部	(017)777-1121 〒030-0823 青森市橋本1-9-30
新町支店	(017)723-2311 〒030-0801 青森市新町2-2-7
古川支店	(017)722-6241 〒030-0862 青森市古川1-16-16
栄町支店	(017)741-0226 〒030-0903 青森市栄町1-13-16
県庁支店	(017)722-6234 〒030-0861 青森市長島1-1-1
油川支店	(017)788-1138 〒038-0059 青森市大字油川字大浜30
沖館支店	(017)781-1161 〒038-0011 青森市篠田2-11-4
青森市役所支店	(017)734-1880 〒030-0801 青森市新町1-3-7 青森市役所駅前庁舎内アウガ2階
石江支店	(017)781-2431 〒038-0003 青森市大字石江字江渡7-1
問屋町支店	(017)738-4441 〒030-0131 青森市問屋町2-16-1
浪打支店	(017)741-2205 〒030-0961 青森市浪打1-2-2
浪館通支店	(017)781-1736 〒038-0024 青森市浪館前田4-2-16
大野支店	(017)739-5515 〒030-0852 青森市大字大野字山下150-35
佃支店「パーソナルプラザつくだ」	(017)743-7122 〒030-0963 青森市中佃2-18-23
松原通り支店	(017)774-5551 〒030-0813 青森市松原3-9-22
観光通支店	(017)739-1515 〒030-0846 青森市青葉3-4-8
八重田支店	(017)736-2811 〒030-0913 青森市東造道3-7-20
浜館支店	(017)744-6311 〒030-0948 青森市虹ヶ丘1-12-7
浪岡支店	(017)62-3011 〒038-1311 青森市浪岡大字浪岡字細田150
弘前市	
弘前支店	(0172)32-3161 〒036-8191 弘前市大字親方町19
弘前市役所出張所	(0172)34-1611 〒036-8207 弘前市大字上白銀町1-1
城西出張所「パーソナルプラザ城西」	(0172)35-5551 〒036-8278 弘前市大字樋の口2-9-6 イオンタウン弘前樋の口の口内
津軽和徳支店	(0172)32-7131 〒036-8021 弘前市大字和徳町19-1
土手町支店	(0172)32-3161 〒036-8191 弘前市大字親方町19(弘前支店内)
松森町支店	(0172)32-5331 〒036-8184 弘前市大字松森町88
弘前駅前支店	(0172)32-4411 〒036-8003 弘前市大字駅前町11-6
城東支店	(0172)27-2131 〒036-8095 弘前市大字城東2-2-3
富田支店	(0172)33-6321 〒036-8223 弘前市大字富士見町6-1
堅田支店	(0172)32-1115 〒036-8054 弘前市大字田町5-6-1
桔梗野支店	(0172)32-3761 〒036-8227 弘前市大字桔梗野5-1-1
松原支店	(0172)87-1111 〒036-8141 弘前市大字松原東2-6-4
八戸市	
八戸支店	(0178)43-0111 〒031-0076 八戸市大字堀端町3-1

湊支店	(0178)22-0131 〒031-0802 八戸市小中野8-8-12
鮫支店	(0178)33-1121 〒030-0821 八戸市白銀3-6-1
下組町支店	(0178)22-6225 〒031-0081 八戸市柏崎5-6-1
三日町支店	(0178)43-0111 〒031-0076 八戸市大字堀端町3-1(八戸支店内)
城下支店	(0178)44-2512 〒031-0072 八戸市城下4-6-27
白銀支店	(0178)33-1121 〒030-0821 八戸市白銀3-6-1(鮫支店内)
八戸市庁支店	(0178)45-3660 〒031-0075 八戸市内丸1-1-1
旭ヶ丘支店	(0178)25-1171 〒031-0824 八戸市旭ヶ丘1-8-10
卸市場支店	(0178)27-7811 〒039-1101 八戸市大字尻内町字八百刈19-1(八戸駅前支店内)
根城支店	(0178)44-6141 〒039-1166 八戸市根城3-23-19
石堂支店	(0178)28-7751 〒039-1165 八戸市石堂1-31-9
類家支店	(0178)24-3455 〒031-0004 八戸市南類家1-3-1
八戸駅前支店	(0178)27-7811 〒039-1101 八戸市大字尻内町字八百刈19-1
黒石市	
黒石支店	(0172)52-4131 〒036-0386 黒石市大字上町58
五所川原市	
五所川原支店	(0173)34-2161 〒037-0053 五所川原市字布屋町47-3
金木支店	(0173)53-2121 〒037-0202 五所川原市金木町朝日山189-1
エルムの街支店	(0173)34-9422 〒037-0004 五所川原市大字唐笠柳字藤巻517-1
十和田市	
十和田支店	(0176)23-3141 〒034-0011 十和田市福生町15-1
十和田南支店	(0176)22-4611 〒034-0084 十和田市西四番町1-45
十和田北支店	(0176)23-3141 〒034-0011 十和田市福生町15-1(十和田支店内)
三沢市	
三沢支店	(0176)53-2191 〒033-0001 三沢市中央町1-2-3
松園町支店	(0176)52-2252 〒033-0037 三沢市松園町3-4-3
堀口支店「パーソナルプラザ堀口」	(0176)52-6121 〒033-0022 三沢市大字三沢字堀口117-35
むつ市	
むつ支店	(0175)22-1311 〒035-0035 むつ市本町2-11
大畑出張所	(0175)22-1311 〒035-0035 むつ市本町2-11(むつ支店内)
大湊支店	(0175)29-2511 〒035-0084 むつ市大湊新町1-1

つがる市	
木造支店	(0173)42-3131 〒038-3137 つがる市木造若宮11-6

平川市	
平川支店	(0172)44-2601 〒036-0104 平川市柏木町藤山27-1

東津軽郡	
小湊支店	(017)755-2221 〒039-3321 東津軽郡平内町大字小湊小湊74-2
蟹田支店	(0174)22-2255 〒030-1303 東津軽郡外ヶ浜町字蟹田101

南津軽郡	
大鰐支店	(0172)48-3211 〒038-0211 南津軽郡大鰐町大字大鰐大鰐5-1
藤崎支店	(0172)75-3001 〒038-3802 南津軽郡藤崎町大字藤崎字横松1-1

北津軽郡	
鶴田支店	(0173)22-3105 〒038-3503 北津軽郡鶴田町大字鶴田字生松114-1
板柳支店	(0172)73-3211 〒038-3662 北津軽郡板柳町大字板柳字土井319-2

西津軽郡	
鰺ヶ沢支店	(0173)72-2161 〒038-2753 西津軽郡鰺ヶ沢町大字本町87
深浦支店	(0173)74-2211 〒038-2324 西津軽郡深浦町大字深浦字浜町139

上北郡	
七戸支店	(0176)62-2151 〒039-2525 上北郡七戸町字七戸154-2
野辺地支店	(0175)64-2211 〒039-3131 上北郡野辺地町字野辺地8-4
百石支店	(0178)52-2221 〒039-2225 上北郡おいらせ町上明堂89-6
乙供支店	(0175)63-2711 〒039-2661 上北郡東北町字上笹橋1-4
上北町支店	(0176)56-3131 〒039-2404 上北郡東北町上北北1-32-44
六ヶ所支店	(0175)72-2304 〒039-3212 上北郡六ヶ所村大字尾駮字野附473-1

下北郡	
大間支店	(0175)37-2221 〒039-4601 下北郡大間町大字大間字大間50-1

三戸郡	
三戸支店	(0179)22-0221 〒039-0131 三戸郡三戸町大字二日町2
五戸支店	(0178)62-2121 〒039-1559 三戸郡五戸町字下大町22-1
南部支店	(0178)32-0875 〒039-0592 三戸郡南部町大字平字広場28-1

田子支店	(0179)32-3211 〒039-0201 三戸郡田子町大字田子字田子58-1
階上支店	(0178)88-2441 〒039-1201 三戸郡階上町大字道仏字天当平1-130

北海道	
函館支店	(0138)56-4111 〒040-0015 函館市梁川町5-8-101
本通支店	(0138)55-4554 〒041-0851 函館市本通2-32-10
札幌支店	(011)251-4241 〒060-0002 札幌市中央区北二条西3-1-21

秋田県	
大館支店	(0186)42-1450 〒017-0841 大館市字大町15
能代支店	(0185)52-3241 〒016-0821 能代市島町6-7

岩手県	
盛岡支店	(019)623-5265 〒020-0021 盛岡市中央通3-1-2

宮城県	
仙台支店	(022)221-6521 〒980-0021 仙台市青葉区中央3-2-23

東京都	
東京支店	(03)3270-3461 〒103-0022 中央区日本橋室町4-4-10 東短室町ビル4階

ローンプラザ	
ローンプラザ青森支店	0120-608417 〒030-0843 青森市浜田2-14-8
ローンプラザ弘前支店	0120-608089 〒036-0821 弘前市大字和徳町19-1
ローンプラザ弘前支店 ハウジングメッセ弘前	0172-37-7501 〒036-8061 弘前市大字神田2-4-7 ハウジングメッセ弘前敷地内
ローンプラザ弘前支店 ローンデスク五所川原	0120-608744 〒037-0004 五所川原市大字唐笠柳字藤巻517-1 (エルムの街支店内)
ローンプラザ八戸支店	0120-608743 〒031-0076 八戸市大字堀端町3-1 (八戸支店内)
ローンプラザ八戸支店 ローンデスク三沢	0120-608640 〒033-0022 三沢市大字三沢字堀口117-35 (堀口支店内)

その他	
ATM統括支店	(017)732-1678 窓口業務はお取り扱いしていません。 〒030-0823 青森市橋本1-9-30
イーネット支店	(017)732-1678 窓口業務はお取り扱いしていません。 〒030-0823 青森市橋本1-9-30
ローン支店	(017)732-1678 窓口業務はお取り扱いしていません。 〒030-0823 青森市橋本1-9-30
りんご支店	(017)732-1678 窓口業務はお取り扱いしていません。 〒030-0823 青森市橋本1-9-30
あおぎんネット支店	(017)732-1678 窓口業務はお取り扱いしていません。 〒030-0823 青森市橋本1-9-30

店舗一覧

みちのく銀行 (2022年7月1日現在)

青森市および近郊	
本店営業部	(017)774-1135 〒030-8622 青森市勝田一丁目3-1
青森支店	(017)722-6211 〒030-0801 青森市新町二丁目2-3
古川支店	青森支店内支店
国道支店	(017)722-1300 〒030-0823 青森市橋本一丁目4-10
浪館通支店	(017)777-2166 〒038-0013 青森市久須志二丁目5-14
金沢支店	(017)722-2223 〒030-0853 青森市金沢四丁目14-10
沖館支店	(017)766-5141 〒038-0011 青森市篠田一丁目28-6
栄町支店	(017)741-0571 〒030-0903 青森市栄町一丁目13-13
浪打支店	(017)743-3326 〒030-0961 青森市浪打一丁目3-23
佃支店	浪打支店内支店
小柳支店	浪打支店内支店
八重田支店	(017)726-0611 〒030-0919 青森市はまなす一丁目1-15
桜川支店	(017)774-2323 〒030-0841 青森市奥野三丁目1-1
筒井支店	桜川支店内支店
石江支店	(017)766-1661 〒038-0003 青森市大字石江字江渡8-2
新城支店	石江支店内支店
青森南支店	(017)776-1221 〒030-0845 青森市緑三丁目9-1
青森南支店 イトーヨーカドー青森店出張所	青森南支店内出張所
三内支店	(017)782-6655 〒038-0032 青森市里見一丁目8-34
戸山支店	(017)742-1181 〒030-0957 青森市堂沢三丁目12-21
浅虫支店	(017)752-2241 〒039-3501 青森市大字浅虫字蟹谷65-131
問屋町支店	(017)739-1100 〒030-0113 青森市第二問屋町三丁目4-25
浪岡支店	(0172)62-3031 〒038-1311 青森市浪岡大字浪岡字細田192-6
小湊支店	(017)755-2151 〒039-3321 東津軽郡平内町大字小湊字小湊193-1

弘前市	
弘前営業部	(0172)32-2111 〒036-8001 弘前市大字代官町39
下土手町支店	(0172)32-4211 〒036-8182 弘前市大字土手町36
大学病院前支店	下土手町支店内支店
上土手町支店	(0172)32-0411 〒036-8182 弘前市大字土手町211-1
城東支店	(0172)27-6701 〒036-8092 弘前市大字城東北一丁目9-1

大鰐支店	城東支店内支店
亀甲町支店	(0172)33-6311 〒036-8332 弘前市大字亀甲町60
石渡支店	(0172)32-1151 〒036-8316 弘前市大字石渡四丁目2-1
松原支店	(0172)87-5511 〒036-8142 弘前市大字松原西二丁目2-3
西弘前支店	松原支店内支店
堅田支店	(0172)35-1400 〒036-8051 弘前市大字宮川三丁目2-4
松森町支店	(0172)35-1210 〒036-8173 弘前市大字富田町8-3
岩木支店	(0172)82-4538 〒036-1313 弘前市真田一丁目6-5

津軽	
平賀支店	(0172)44-3141 〒036-0103 平川市本町北柳田12
黒石支店	(0172)52-2155 〒036-0306 黒石市大字内町64
五所川原支店	(0173)35-2101 〒037-0071 五所川原市字本町50
金木支店	五所川原支店内支店
松島支店	(0173)35-1551 〒037-0016 五所川原市字一ツ谷547-9
板柳支店	(0172)73-2121 〒038-3662 北津軽郡板柳町大字板柳字土井325-1
鶴田支店	(0173)22-3303 〒038-3503 北津軽郡鶴田町大字鶴田字生松118
中里支店	(0173)57-2231 〒037-0305 北津軽郡中泊町大字中里字紅葉坂208-2
小泊支店	(0173)64-2611 〒037-0522 北津軽郡中泊町大字小泊字小泊245-1
木造支店	(0173)42-2145 〒038-3145 つがる市木造千代町54
鱒ヶ沢支店	(0173)72-2101 〒038-2752 西津軽郡鱒ヶ沢町大字七ツ石町15-3
深浦支店	(0173)74-2511 〒038-2324 西津軽郡深浦町大字深浦字浜町341-2

県南	
むつ支店	(0175)31-1130 〒035-0073 むつ市中央二丁目10-1
田名部支店	むつ支店内支店
大畑支店	(0175)34-3255 〒039-4401 むつ市大畑町新町1-1
横浜支店	(0175)78-2531 〒039-4136 上北郡横浜町字横浜62-2
六ヶ所支店	(0175)72-2231 〒039-3212 上北郡六ヶ所村大字尾敷字野附333
野辺地支店	(0175)64-3121 〒039-3131 上北郡野辺地町字野辺地199-3
三沢支店	(0176)53-3121 〒033-0001 三沢市中央町三丁目7-26
岡三沢支店	三沢支店内支店

十和田支店	(0176)23-3161 〒034-8691 十和田市東一番町4-63
穂並支店	(0176)22-8766 〒034-0037 十和田市穂並町7-2
七戸支店	(0176)62-2181 〒039-2501 上北郡七戸町字荒熊内216-1
天間林支店	七戸支店内支店
五戸支店	(0178)62-2251 〒039-1559 三戸郡五戸町字下大町17-1
南部支店	(0179)23-3118 〒039-1559 三戸郡三戸町大字川守田字沖中54-1
三戸支店	南部支店内支店
二戸支店	南部支店内支店

八戸市

八戸営業部	(0178)43-3141 〒031-0086 八戸市大字八日町27
柳町支店	(0178)33-0117 〒031-0812 八戸市大字湊町字柳町2-1
旭ヶ丘支店	(0178)25-0001 〒031-0813 八戸市大字新井田字小久保尻16-146
白銀支店	(0178)33-2181 〒031-0821 八戸市白銀四丁目11-2
小中野支店	(0178)22-7171 〒031-0802 八戸市小中野一丁目3-1
八戸駅前支店	(0178)27-3456 〒039-1102 八戸市一番町二丁目2-8
城下支店	(0178)45-7321 〒031-0071 八戸市沼館一丁目4-13
河原木支店	(0178)20-2511 〒039-1164 八戸市下長四丁目10-12
多賀台支店	河原木支店内支店
類家支店	(0178)46-3155 〒031-0804 八戸市青葉三丁目3-20
根城支店	(0178)47-8800 〒031-0073 八戸市売市三丁目2-8
根城支店八戸ニュータウン出張所	根城支店内出張所
軽米支店	根城支店内支店
田向支店	(0178)44-9891 〒031-0011 八戸市田向三丁目1-57

岩手県

久慈支店	(0194)53-2345 〒028-0062 久慈市二十八日町一丁目1
盛岡支店	(019)622-5161 〒020-0024 盛岡市菜園一丁目6-3

秋田県

大館支店	(0186)42-1801 〒017-0896 大館市字大館92
比内支店	大館支店内支店

能代支店	(0185)54-6644 〒016-0821 能代市島町3-10
------	--------------------------------------

北海道

札幌支店	(011)261-5511 〒060-0062 札幌市中央区南二条西六丁目6
函館営業部	(0138)23-8101 〒040-8691 函館市千歳町9-10
亀田支店	(0138)43-2211 〒040-0081 函館市田家町9-25
柏木町支店	(0138)55-9821 〒042-0942 函館市柏木町11-38
湯川支店	柏木町支店内支店
美原支店	(0138)46-5333 〒041-0806 函館市美原二丁目38-7
ききょう支店	(0138)83-7111 〒041-0808 函館市桔梗一丁目3-5
七重浜支店	(0138)49-6111 〒049-0111 北斗市七重浜三丁目2-41

宮城県

仙台支店	(022)222-1501 〒980-0811 仙台市青葉区一番町一丁目2-25
------	---

東京都

東京支店	(03)3661-8011 〒103-0014 中央区日本橋蛸殻町一丁目28-5
------	---

ローンスクエア

ローンスクエア青森	0120-08-3709 〒030-0841 青森市奥野三丁目1-1(桜川支店内)
ローンスクエア弘前	0120-14-3709 〒036-8051 弘前市大字宮川三丁目2-4(堅田支店内)
ローンスクエア八戸	0120-44-3709 〒031-0011 八戸市田向三丁目1-57(田向支店内)
ローンスクエア函館	0120-66-3709 〒041-0808 函館市桔梗一丁目3-5(ききょう支店内)
ローンスクエア南郷	0120-15-3709 〒003-0023 札幌市白石区南郷通八丁目2-25 第3タチカビル5階
ローンスクエア麻生	0120-05-3709 〒001-0040 札幌市北区北四十条西四丁目2-20 麻生むらもとビル2階

エブリデイプラザ

エブリデイプラザ青森	0120-07-3709 〒030-0841 青森市奥野三丁目1-1(桜川支店内)
エブリデイプラザ弘前	0120-10-3709 〒036-8051 弘前市大字宮川三丁目2-4(堅田支店内)
エブリデイプラザ田向	0120-20-3709 〒031-0011 八戸市田向三丁目1-57(田向支店内)



挑む。超える。ともに創る。

プロクレアホールディングス

発行／株式会社プロクレアホールディングス 経営企画部

〒030-8668 青森県青森市橋本一丁目9番30号（本社） TEL 017-777-5111

URL <https://www.procrea-hd.co.jp> メールアドレス kouhou@procrea-hd.co.jp